

介護の専門家による お役立ち情報

いきいき 介護

VOL
4

今回のテーマ

高齢者における 「フットケア」の重要性

※ADLとは、日常生活動作（歩行や食事や排せつなど）を他者の力
を借りずに生活できるかを示す指標として用いられています。

高齢者に多い足の指・爪のトラブル



これらが原因で…

指や爪だけの問題でなく「膝・股関節の変形」が起こり歩行に影響を及ぼし足を引きずって歩くようになることがあります。

足のトラブルは日常生活に悪影響を及ぼします！



教えていただいたのは



草津ケアセンター
看護課副課長
高橋 知子



草津ケアセンターの看護師が「フットケアの取り組みについて」というテーマで取り組んだ発表が滋賀県社会福祉学会で「奨励賞」をいただきました。

「正しいフットケア」を
おすすめします

困ったときは専門スタッフに
一度ご相談ください。

巻き爪や爪白癬などから痛みが生じると、日常生活に影響を及ぼすことになります。ご利用者が、足指に生じるトラブルに悩まされることなく、楽しく元気に過ごしていただくことが私たちの願いです。

当施設では定期的にフットケア研修を受講し、新しい知識を学んでいます。今後も正しいフットケアを実践していきたいと思います。

じょくそう
褥瘡ができるやすい身体の部位は、基本的に強く圧迫されやすい骨が付きだした部分です。



当施設を初めてご利用になったとき、右のくるぶしに小さいけれど深い褥瘡が出来ているのを発見しました。詳しくお話しを聞いてみると、その方は、シルバーカーで歩いておられ、日常生活はほぼ自立していました。ただ、夜は右側を向いて寝ることが多く、ほとんど寝がえりを打つことがなかったそうです。右のくるぶしの骨が突出していて長時間圧迫された為に、褥瘡ができてしましました。

キズが深かつたため、褥瘡の完治には時間を要していました。

このことから、楽な方ばかりではなく、普段向かない方向にも体の向きを変える努力が必要です。難しい方はクッションなどを利用して体の向きを変える工夫をし、同じ位置を圧迫しないように心がけてみてください

ある90代の女性のお話



「毎日、足の状態のチェック」を心掛けています

一人で悩まず
相談しましょう
介護コラム